

日本放射線影響学会第66回大会（2023年11月6-8日、グランドニッコー東京台場）において、博士前期課程2年の土屋唯菜さん【分子生物学研究室（指導教員：西准教授）】が優秀演題発表賞を受賞しました。この賞は、優れた研究についての優れた発表を表彰するもので、口頭発表からは3名のみが選ばれ、そのうちの1名となりました。

土屋さんのコメント「日本放射線影響学会という、大きくて歴史のある大会で表彰して頂き大変光栄に存じます。ハイレベルな発表かつ、様々な分野の先生方が入り交じっている中での発表は緊張しましたが、このような評価をして頂いた事は研究を進めていくにあたって大きな自信に繋がりました。何よりご指導頂いた西良太郎准教授、研究室のメンバーには改めてこの場をお借りして感謝申し上げます。」

西准教授のコメント「専門家の先生方から研究と発表をお認め頂いたことは、非常に大きな励みになります。博士前期課程2年でこのような賞を頂いたというのは、土屋さんが研究に真摯に、楽しみながら取り組んだ成果だと思います。土屋さん、おめでとうございます」

